

令和元年度 事業報告書
特定非営利活動法人RDP

1 事業活動方針

令和元年度は障害福祉サービス事業(デイケア事業)の継続と自立生活移行支援事業(宿泊事業)の継続・デイケア事業との連携に重点を置きました。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業

自立訓練(生活訓練)

・内 容 デイケア事業

依存症当事者本人を対象に「リカバリー・ダイナミクス®」を中心とした回復のためのプログラムを提供し、社会復帰を支援した。

・日 時

平成31年4月1日から令和元年3月31日

・場 所

神奈川県横浜市神奈川区

・従事者人員

9人

・受益対象者

契約した依存症当事者の者 250名(一ヶ月の延べ人数)

・支出額

27,775,745円

② 自立生活移行支援事業

宿泊事業

・内 容 法律外の事業

将来の共同生活援助事業を見据えて、依存症当事者数名の共同生活を行い、社会復帰を支援した。日常生活における援助により、自立生活への移行を促進することを目的とする。

・日 時

平成31年4月1日から令和2年3月31日

・場 所

神奈川県横浜市神奈川区、神奈川県横浜市港南区

・従事者人員

2人

・受益対象者

契約した依存症当事者の者 14名

・支出額

8,248,331円

共同生活支援事業

- ・内 容 グループホーム開設
依存症当事者数名の共同生活を行い、社会復帰を支援する場としてのグループホーム(横浜市承認済み)を年度内に開設する。開設に当たっては、予算が確定した時点で臨時総会を開くこととする。
- ・日 時
平成31年4月1日から令和2年3月31日
- ・場 所
神奈川県横浜市港南区
- ・従事者人員
1人
- ・受益対象者
契約した依存症当事者の者
- ・支出見込額
0円

③ 相談支援事業

- ・内 容
事業として立ち上げるための準備をすることはできなかった。
- ・日 時
平成31年4月1日から令和2年3月31日
- ・場 所
神奈川県横浜市神奈川区
- ・従事者人員
0人
- ・受益対象者
依存症当事者本人、家族、支援者等、依存症に係る方
- ・支出額
0円

④ 依存症に係る啓発・情報提供事業

ア 啓発セミナー事業

- ・内 容
一般市民、援助・医療関係者、依存症当事者本人・家族等を対象に専門家(医師)を講師に招き、この病気に対する回復法の手法を取り入れた、啓発セミナーを行った。また、当事者やその家族の経験談などを含めた勉強会を毎月行うことにより、病気からの回復が可能であることの社会認知をめざした。
- ・日 時
年2回/月1回
- ・場 所
神奈川県横浜市中区/神奈川県横浜市神奈川区
- ・従事者人員
スタッフ9名 他1名

- ・ 受益対象者
一般市民、援助・医療関係者、依存症当事者本人、家族等
- ・ 支出額
531,999 円

イ 広報事業

- ・ 内 容
今年度は広報誌を発行することはできなかった。ホームページの開設後のメンテナンスに着手し、広報資料の掲載をした。
- ・ 日 時
平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日
- ・ 場 所
神奈川県横浜市神奈川区
- ・ 従事者人員
2 人
- ・ 受益対象者
一般市民、援助・医療関係者、依存症当事者本人、家族等
- ・ 支出額
0 円

⑤ 依存症に係る調査研究事業

- ・ 内 容
予後調査を実施して、提供するサービスと調査結果との因果関係を研究する。
今年度はその準備がほぼできなかった。
- ・ 日 時
年 1 回
- ・ 場 所
神奈川県横浜市神奈川区
- ・ 従事者人員
1 人
- ・ 受益対象者
援助・医療関係者
- ・ 支出額
0 円